

第3回沖縄地域エネルギー・ 温暖化対策推進会議を開催

Report

沖縄地域エネルギー・温暖化対策推進会議は、沖縄地域におけるエネルギー・温暖化対策に関する情報交換・共有や、エネルギー需給構造に関する実態把握等を図り、地方公共団体を始め地域の地球温暖化対策に関する自主的な取組を促進することを目的に、平成17年3月30日に設置されました。

今年も7月26日（木）に同推進会議が開催され、環境省及び経済産業省の担当者からエネルギー・温暖化対策に関する関係省庁の最近の動向の説明があり、沖

縄総合事務局関係部局、沖縄県、沖縄気象台、環金武湾地球温暖化対策地域協議会等から沖縄地域における温暖化対策取組事例の紹介がありました。

なお、同会議は21団体が構成され、地域に応じた温暖化対策の重要性が再確認されました。



推進会議開催状況

平成18年度開発建設部所管 優良業者等表彰式を開催

Report

去る7月12日に「平成18年度開発建設部所管優良業者等表彰式」を開催しました。

本表彰は、平成18年度に完成したダム、道路、港湾、空港、公園及び官庁営繕の各部門における工事の1000万円以上の契約件数276件の中から、また測量、設計調査業務等については500万円以上の契約件数244件の中から、特に優秀な成績を収められた施工業者並びに技術者を表彰したものです。福井局長は、受賞者への挨拶の中で「それぞれの分野においてご熱心に仕事をしていただき、困難性の克服や創意工夫を行うことにより、優秀な成績を収めていただいた。皆様の業績は他の模範になるとともに、業界全体の技術力の向上に多大な貢献をされたものであり、そのご努力に敬意を表すると



もに更なる人材の育成や技術力の向上等を図り「平和で安らぎと活力のある沖縄県」を実現するため、なお一層のご尽力を賜りますようお願いしたい。」と述べました。

受賞された皆様

- ・優良施工工事(6社)
- ・安全施工工事(1社)
- ・優良業務(4社)
- ・優秀工事技術者(5名)
- ・優秀業務技術者(2名)

平成19年『海の月間』について

Report

祝日「海の日」は、海の恩恵に感謝し、海を大切にすることを育むために平成8年に制定されました。

この「海の日」の意義を広く理解していただくため、7月を「海の月間」とし、全国各地の都市において多彩な行事が展開され、管内においても、「那覇観光キャンペーンレディによる一日船長」、「船の安全パネル展」、「みなとフェスタ」、「ビーチのクリーンアップキャンペーン」、「中学生海の絵画コンクール」等の行事が行われました。

大型客船の一日船長を務めた那覇観光キャンペーンレディの渡邊可南子さんは「船

の旅は私達に夢とロマンを与えてくれます。今後とも安全航海に努めて頂き、明日を担うシーマンとして頑張ってください。」と、船員や関係者に向けてメッセージしました。

この他、「海事関係功労者表彰式典」を20日、那覇市内のホテルで開催し、海運、港湾、海洋環境保全関係者等20名の方々を表彰しました。

また、同式典において、「中学生海の絵画コンクール」受賞者への表彰式も行われ、沖縄総合事務局局長表彰・金賞受賞の福地由梨さんを始め、10名の県内中学生が表彰されました。



一日船長



海事関係功労者表彰式典